

2020 年 12 月 25 日
株式会社マーキュリアインベストメント

インフラ・ウェアハウジングファンドの組成並びに

エネクス・インフラ投資法人とのパイプライン契約締結のお知らせ

株式会社マーキュリアインベストメント（以下、「当社」といいます。）は、予てから、エネクス・インフラ投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）の資産運用を受託しているエネクス・アセットマネジメント株式会社（以下、「本管理会社」といいます。）に出資しており、再生可能エネルギー投資に携わってきております。

当社はこの度、太陽光発電設備に投資し、主として本投資法人への売却を基本戦略とするインフラ・ウェアハウジングファンド（以下、「本ファンド」といいます。）を組成すると共に、本投資法人、本管理会社との間にパイプライン契約（以下、「本契約」）を締結致しましたのでお知らせいたします。

本契約は、本投資法人および本管理会社に対し、本ファンドを通じ、太陽光発電所に関するパイプライン情報およびウェアハウジング機能の提供を行うものであり、相互のビジネス拡大と発展を目指します。

本取組は当社にとって、ESG あるいは SDG s の達成のための重要な取り組みであり、今後も本投資法人の着実な資産規模の拡大と堅実かつ効率的な運営の実現をサポートしてまいります。

〈本ファンドの概要〉

ファンド運営者	マーキュリアインベストメント
営業者	合同会社ヒガテル
ファンド規模	総額 100 億円（予定）
ファンド設立時期	2020 年 12 月

＜本投資法人の概要＞

商号	エネクス・インフラ投資法人
代表者	松塚啓一
本店所在地	東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号
証券コード	9286

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であります。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

私たちは、既存の枠組みや国境を越える「クロスボーダー」をコンセプトに投資を行っています。

※本リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社マーキュリアインベストメント

営業 IR 部

Tel：03-3500-9870

Mail：info@mercuria.jp

HP：<http://mercuria.jp/>